

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小3-4

国語

書く・作る「手紙を書く」

オクリンクプラス

授業
内容

伝えたい相手に向けて伝えたいことを整理して手紙を書く

準備：

- ・共有コードを使用してカード（7枚）を取得する。
- ・授業のねらいに応じて「しょうたいの手紙を書こう」「お礼の手紙を書こう」のいずれかを選び、「①つたえることメモ」と「②下書き」のカードを準備する。準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。
- ・提出BOXに「①つたえることメモ」「②下書き」を用意する。
- ・「本書き用カード」の二十行・二十五行のいずれかを、必要な枚数印刷し、本書き用紙とする。

授業の流れ：

1. 各自、マイボードに送られたカード「①つたえることメモ」を開き、伝えることを決めて入力する。完成したら提出BOXに送る。
2. 各自、カード「②下書き」を開き、「①つたえることメモ」をもとに手紙の構成を整理しながら下書きを入力する。先生はLIVEモニタリング機能で子供たちの進捗を確認し、状況に応じて個別にアドバイスを
3. ペアまたは班で、カード「②下書き」を見せ合って、伝えたいことが想定した相手に伝わるかどうかを確認する。必要があれば修正をする。
4. カード「②下書き」を提出BOXに送る。
5. カード「②下書き」を見ながら、本書き用紙に書く。

サポート
おすすめ
ポイント

- ・手紙の内容をデジタル上で整理し、下書きを作ります。下書きを見ながら紙に書きます。
- ・「しょうたいの手紙」と「お礼の手紙」の二種類のテンプレートをご用意しました。
- ・整理した内容を画面上で見ながら印刷した本書き用紙に書く想定となっていますが、本書きもオクリンクプラスに入力する場合は「本書き用カード★入力用★」をご利用ください。

①つたえることメモ（しょうたいの手紙用）

しょうたいの手紙を書こう

①つたえることメモ

手紙をわたす相手 行事の名前 どんな行事なのか	
日時	
場所	
持ち物	
自分がすること	
つたえたい気持ち	

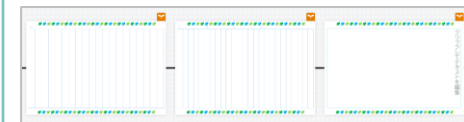
②下書き（しょうたいの手紙用）

しょうたいの手紙を書こう

②下書き

はじめのあいさつ	本文	はつとめるあいさつ
オクリンクプラスで編集	オクリンクプラスで編集	オクリンクプラスで編集

本書き用カード



共有コード

共有コードを入力、または
カメラを起動して
二次元コードを読み込む

pb01K1TFE97SYHE7KFYEGFDMEB13